

山田正彦さんと語る 『島の未来』

- 日時 2013年4月17日(水)
18:30~20:45 (18:00 開場)
- 会場 港区立エコプラザ 1階ホール
東京都港区浜松町 1-13-1 TEL 03-5404-7764
JR 浜松町駅北口徒歩4分/都営地下鉄大門駅徒歩3分
- 定員 50名(先着順) ●参加費 資料代500円(学生無料)

【第1部】

山田正彦さんに、「島への思い」、「『島へ。』誌のこと」、「島と環境」、「島の未来をつくる政策」などを語っていただきます。

【第2部】

山田正彦さんを囲んで、参加の皆さんに「島の未来」を自由に語り合ってください。司会は、星野智子さんです。

出演者のプロフィール

山田正彦(やまだまさひこ)氏
弁護士、元農林水産大臣。長崎県五島市生まれ。島で牧場経営を始め、牛4百頭、豚8千頭を出荷。平成5年、衆議院議員に初当選。日本の原点は「島」にあるとの思いから、雑誌「島へ。」を創刊。島の活性化や農林漁業再生、BSE・口蹄疫対策等に尽力する。



星野智子(ほしのともこ)氏
香川県に在住時、瀬戸内海の島々を訪問、島の魅力に惹かれる。環境保全や地域づくり、NPO支援に関わるネットワークャー。(一社)環境パートナーシップ会議副代表理事。



日本には6千8百もの島があり、そのうち人の住んでいる島は約420です。それらの有人島は四方を海に囲まれていたことから、独自の伝統や文化が発展し、美しい自然景観を保ってきました。しかし



人口流出による過疎高齢化が著しく、無人島化やその危機に瀕する島が増えています。人口流出の背景には、島に雇用がないため、若者が島で暮らしたくても暮らすことができない、という現状があります。このままではいけないと・・・山田さんのお話のつづきは会場です。

※内容など変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。
※詳しくは島交流の会ホームページをご覧ください。

主催 「この人と語る島の未来」実行委員会、かごしま・島交流の会
協力 「島へ。」編集部、富士山クラブ、ほかを予定



お申し込みはホームページの申込フォーム、またはFAXで(氏名・連絡先を明記して044-211-9930へ)お願いします。

連絡先 かごしま・島交流の会 TEL 080-5485-1440 (担当:杉浦)

事務局:〒211-0003 川崎市川崎区堀之内町7-27-208 E-mail:shimakouryu@iju.jp http://shimakouryu.iju.jp/